

2011～2012年度 地域奉仕事業方針

地域奉仕事業主任 長谷川あや子（東京八王子）

事業方針：「生きとし生けるものとともに」

東日本大震災は未曾有の被害をもたらしましたが、YMCA、ワイズメンズクラブは緊急支援活動にいち早く立ち上がり、全力を尽くしています。長期にわたる支援活動を視野に入れ、今後もご協力をお願い致します。

この地球はもとより人間だけのものではありません。草木、鳥、獣、虫たちの住処です。共に生きるものとして謙虚でありたいと思います。いっそう自覚して生活することを心がけましょう。そして困難な状況にある方に心を寄せ、敬意をもって奉仕する心を養いたいと思います。

担当事業：YMCAサービス、ASF、CS、STOP! HIV/AIDS運動、環境問題への取組み

I YMCAサービス事業（強調月間7月）

ワイズメンズクラブはYMCAを通して地域社会に奉仕するサービスクラブです。YMCAへの奉仕、支援はワイズメンズクラブの最も重要な目的といえるでしょう。

- ① YMCAとワイズメンズクラブの相互理解を深め、情報を共有する。（YMCA主事との連携を密接にしましょう。）
- ② クラブの会員はYMCAの会員になるものとする。
- ③ YMCAのスタッフにワイズメンズクラブをアピールする。
- ④ YMCAのプログラムを積極的にサポートする。
- ⑤ 東日本区大会（伊東大会）への担当主事の参加をサポートする。担当主事会を開催する。

II ASF (Alexander Scholarship Fund) 事業（強調月間7月）

YMCAスタッフを育てるための支援。特に地方YMCAスタッフの育成支援プログラム（日本YMCA同盟ステップII研修）の支援の継続をお願い致します。

ASF献金一人当たり目標500円以上 〆切 2月15日

III CS (Community Service) 事業（強調月間8月）

YMCAと協力して地域社会の求めに応える奉仕の実践に心がけましょう。

- ① 1クラブ1事業の推進。（地域へのアピール、他クラブへの参加・協力、他クラブとの協働）
- ② 新しいCSプログラムの開発を図る。
- ③ CS資金一人当たり目標1250円以上の全クラブ達成に努める。〆切 3月15日
（一人当たり1250円の上乗せとして送られてきたお年玉切手はポイントとして加算します。
又、お年玉切手収集の個人表彰は各クラブからの申告に基づき、対象者を選考し表彰します。）

IV STOP! HIV/AIDS運動（強調月間8月）

一昨年度までUGP事業として展開されてきましたが、昨年度より地域奉仕事業の一つとして活動を継続しています。FF献金一人当たり目標500円以上はSTOP! HIV/AIDS運動のプログラムにのみ使われます。

V 環境問題への取組み

環境問題への取組みは4年目となりましたが決して十分とはいえません。省エネ、水の問題、ゴミの問題など個人の取組みとともにクラブでも出来ることから始めましょう。クラブ事業の一つとして取り組まれてはいかがでしょう。夏の電気使用量調べ（8・9・10月の電気使用量を昨年と比較） 目標：全クラブ参加・全メンバーの80%以上参加